

2024年5月1日

各位

会社名 gooddays ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小倉 博  
(コード番号: 4437 東証グロース)  
問合せ先 取締役グループ企画本部長 横田 真清  
(TEL.03-5781-9070)

クラウド POS「Redx」とモバイルオーダー「NEW PORT」が連携、  
東急プラザ原宿「ハラカド」の飲食フロアに導入  
～商業施設の飲食店ごとの購買情報を一括管理へ～

gooddays ホールディングス株式会社（東京都千代田区・代表取締役社長：小倉博）の子会社オープンリソース株式会社（代表取締役社長：小倉博、以下「オープンリソース」）が提供する小売業向けのクラウド POS サービス「Redx（リデックス）※1 サービス」とスカイファーム株式会社（神奈川県横浜市・代表取締役 CEO：木村拓也、以下「スカイファーム」）が運営する施設特化型モバイルオーダーシステム「NEW PORT」が連携し、2024年4月中旬にオープンした東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）が展開する「東急プラザ原宿ハラカド」（以下「ハラカド」）の5階、6階の飲食フロアに、モバイルオーダーシステムと POS システムが連携するサービスを導入しました。

※1「Redx」は、Retail（リテール、一般消費者向けの「小売」）と Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）を略した小売業のシステム課題を解決するオープンリソースのサービスの名称です。



**モバイル決済・対面決済  
購買データの一括管理を実現**



## ■Redx と NEW PORT の連携によるサービスの概要

モバイルオーダーシステム「NEW PORT」は、これまで店頭で行われていた注文及び決済を席に着いたままスマホで完結できるサービスです。調理の完了は SMS 通知でお知らせし、店頭の行列に並ぶことなく、スムーズに料理を受け取ることができます。

「NEW PORT」とクラウド POS サービス「Redx」を連携させることにより、モバイルオーダーの購買情報と、対面・非対面決済の購買データを一元管理することが可能になります。さらに、「NEW PORT × Redx」連携により、導入する全テナントの購買データの一括管理を実現します。今後、商業施設管理システムとの自動連携についても検討を進めています。

### ・導入商業施設のメリット

店舗ごとの対面・非対面の購買データを一括管理することにより、購買データをふまえた飲食フロア全体のマーケティング、プロモーションが可能になります。

### ・店舗・利用顧客のメリット

フードコートエリアの飲食スペースの席に着いたまま、注文と決済が可能です。また、見やすい、使いやすい POS システムと、モバイルオーダーサービスの併用により、店舗の生産性向上、コスト削減、顧客単価の向上の実現を目指します。

## ■Redx について <https://redx.jp/>

Redx は、open resource が提供する「クラウド POS」と「クラウド店舗 DX」の2つのサービスの総称です。

小売業の共通インフラとなるシステムを提供することで、お客様の非競争領域であるオペレーションの効率化、システム維持コストの従来比大幅低減を実現します。

また、市場のニーズを踏まえて Redx 標準機能を継続的に追加することで、実質的にカスタマイズをなくし小売業界の課題解決、生産性向上、DX 推進に寄与し続けます。

## ■最近の取組み事例

- ・『Redx (リデックス) クラウド POS』初導入、ロフト店舗へ



- ・ [Redx クラウド店舗 DX 販売開始のお知らせ](#)

- ・ [三越伊勢丹システム・ソリューションズとの“百貨店共通フロントシステム”標準化 SW 共同開発及びマーケティングに向](#)

## けた業務提携のお知らせ

### ■Redx の今後の展開

open resource は 2023 年株式会社ロフト様への Redx の導入を皮切りに、複数のお客様への導入が決定しています。2024 年度には、上期に 1 社、下期に 2 社が運用を開始する予定です。Redx は、流通小売業界における「店舗共通インフラ」の提供を目指し、あらゆる業態で共通利用が可能な「Redx クラウド POS」の開発を進めています。

今後は、三越伊勢丹グループとの業務提携に基づき「百貨店共通フロントシステム」の標準化ソフトウェアの開発及び百貨店業界全体への展開を進めるとともに、Redx 標準機能の継続的なバージョンアップを通じて、商業施設の購買情報や顧客データの一元管理を実現します。これにより、商業施設のマーケティング・プロモーションに繋がるシステム・サービスの提供を目指します。

### ■スカイファーム株式会社について <https://sky-farm.co.jp/>

「GOOD TIME, GOOD PLACE.」をミッションに掲げ、モバイルオーダーや OMO を通じて、あらゆる空間を売り場へ変貌させ、世の中の日常生活を向上させることに取り組んでいます。

2016 年 12 月に神奈川県横浜市内の大規模オフィス棟・商業施設である「横浜ランドマークタワー」における館内ランチデリバリーシステムを就業者向けとしてサービスを開始。その後、テイクアウト・店内注文機能の追加、物販などフード以外の取り扱い拡大対応を経て、施設向けのオーダーマネジメントシステムとして活用されています。

### ■オープンリソース株式会社について <https://gooddays.jp/group/orc/>

open resource の親会社 gooddays は、暮らしと IT 分野において、従来の実績をそれぞれ活かし標準化・共通化することで顧客に向けてのサービスの均一化と提供価格の低減をもたらすストック型ビジネスへの移行を目指しています。

この中で open resource のストック型ビジネスは Redx ビジネスに当たります。open resource は創業以来「お客様の課題解決」、「期待を超えるソリューションの提供」を基本価値として掲げ、流通小売、決済、リース（オペレーション）エリアを中心とした金融機関向けに活動して来ました。

今後は当分野でお客様の非競争領域において標準化、共通化に基づく高い付加価値を提供する「サービスビジネス」を強化しております。

### ■今後の見通し

2025 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微ではありますが、中期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。今後、当社の連結業績に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかにお知らせします。

## 広報窓口

報道機関様に関しては、以下までお問い合わせ下さい。

gooddays ホールディングス株式会社 広報担当 渡邊

住 所：東京都品川区北品川 1 丁目 23-19 goodoffice 品川

電 話：03-5781-9070

メール：[gdhir@gooddays.jp](mailto:gdhir@gooddays.jp)

以上